



学校だより 小雀

令和2年4月7日発行

4月号

横浜市立小雀小学校

ホームページ : <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kosuzume/>

メールアドレス : y3kosuzu@edu.city.yokohama.jp

つながりを大切に

校長 今野 敏晴

今年度、小雀小学校の校長となりました今野です。着任した時に桜満開の学校が迎え入れてくれ、小雀小学校が大好きになりました。新入生に81名を迎え、全校児童423名でスタートいたしました。小雀小学校の保護者の皆様、お子様のご入学、ご進学おめでとうございます。また、地域の皆様には、日頃より本校の教育活動に多大なるご協力を賜り誠にありがとうございます。

行事や学習、また安全上の見守りなど様々な場面で保護者や地域の皆様に厚く支えられている学校だと伺っております。また、創立50周年事業を支えていただきました皆様、誠にありがとうございました。今後もまちの人とのつながりや関わりを重視した教育活動を職員一丸となって推進してまいりますのでどうぞよろしくをお願いします。

さて、先月は3月3日より新型コロナウイルス感染症対策のため、横浜市立学校は一斉に臨時休校することとなりました。準備が十分でない中での突然の休業のため連絡が行き届かず、保護者の皆様はじめ関係する皆様には多大なご心配をおかけし申し訳ありませんでした。長い教員生活の中で初めての経験です。学校で主役の子どもたちがいない毎日がいかに寂しいものか、物足りなさを感じるものか、子どもの姿があり、子どもの声が響き、活気ある校舎があつてこそ、私たち教職員の存在価値があることを改めて感じました。3月19日に行われた卒業証書授与式においても、卒業生と教職員、PTA代表のみの参列で行うこととなり、保護者の皆様、ご来賓の皆様には、卒業生の晴れの門出に参列していただけないこと、誠に申し訳ありませんでした。そのような中でしたが、教職員が「おめでとう」の校内飾りを作成したり、「6年間の成長とお祝いのメッセージ」ビデオを作成して視聴したりと卒業生にとってよい思い出となる式にすべく、思いを込めてできることに取り組みました。小雀小での笑顔と満足の学校生活を糧に立派に巣立ってくれたことと思います。

まだまだ、新型コロナウイルスの感染拡大は油断できない状況にあります。お子様の丁寧な健康観察、うがいや手洗いの励行、咳がでる場合の「せきエチケット」、早寝早起き、バランスのよい食事などの規則正しい生活を心がけた免疫力の向上などに引き続きご協力いただきますようお願いいたします。

本校の教育目標は、「豊かな学び 認め合い 咲かせよう 笑顔と満足の花」です。本年度もこの達成に向けて取り組んでまいります。本校では、問題解決に向けた学び合い、縦割り活動(異学年交流)、小雀のまちの人との豊かな体験等、「つながり」を大切にした学校づくりを進め成果を上げています。多様性を認め合える学校、支え合える教職員集団につながっています。さらに、今年度から新しい学習指導要領の完全実施となり、外国語やプログラミング教育などにも対応してまいります。変化の激しい社会にあつて、子どもたちは、地域や社会とのつながりを通して新しい価値を創造する資質や能力が求められています。そのためには、本校のこれまで大切にしてきたつながりを意識して総合的、関連的、実践的な学びを構築していくことが大切です。まちに出かけ、まちの課題を自分事として引き受け、自分や自分たちでできることはないか考えて行動していく子どもたちを応援したいと思います。

創立51年目、新たな歴史を共々につくれるよう、本年度も引き続き本校の教育活動へのご理解、ご協力、そして厚いご支援をよろしくをお願いいたします。